

# やしま

# 広報 矢島

# 1月

平成 14 年第 5 4 9 号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行  
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952  
印刷／高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157  
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp  
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



12月4日(火)小学校6年生がそば打ち体験をしました。そば打ちは初めてとあって少し緊張して行なっていました。打ち終えたそばを試食すると感想は様々でしたが「楽しかった」と満足していました。

## 楽しかったよ!! そば打ち体験

### 今月の主な内容

P 2・3 新年のごあいさつ  
P 6 税についての作文  
P 12 ほげんだより

P 4・5 民生児童委員委嘱  
P 8・9 まちの話題  
P 14-・15 情報ひろば

# 新年



## 新年のごあいさつ

矢島町長 佐藤清圓

謹んで新年のごあいさつを  
申し上げます

町民皆様には御健勝で新年  
をお迎えになり衷心よりお慶  
びを申し上げます。

新しい世紀に限りない期待  
と希望をもって迎えた昨年は  
景気の日も早い回復を念願  
致したものの不況の波は高く  
一層厳しさを増すなかで、九  
月に発生した米国に於ける多  
発テロ事件によって世界同時  
不況は一段と強まり国内経済  
も今後一層の荒波が押し寄せ  
て来るものと覚悟もあらたに  
新年を迎えた次第であります。

小泉内閣の構造改革も次第  
に地方行政に与える影響も大  
きく地方自治体は第一に景気  
対策を強く要望致して居ると  
ころであります。

長年地域の経済を支えてい  
ただいた各企業体も同時不況  
による体質改善によって今だ  
かつてない雇用調整によって  
多数の地元離職者が出て、本  
町でも昨年十一月一日より

「緊急特別雇用対策本部」を  
設置しながら離職された方々  
に相談窓口を開設し対策に全  
力をあげておりますが、年明  
けと共に更に関係機関と綿密  
な連携をとり対処してまいり  
ます。

また牛のBSE（狂牛病）  
の発生は国内はもとより本町  
の畜産農家に与える影響も甚  
大であり、町と致しましても  
安全な地元産の牛肉を消費者  
に一日も早く安心して消費し  
ていただく様に関係機関と一  
緒になって対策を講じてまい  
りたいと検討致して居りま  
す。特に畜産農家には町独自  
の対策も検討中であります。

今度のBSE（狂牛病）の  
発生がヨーロッパ以外では初  
めての発生であり、輸入食品  
が店に溢れている日本を含め  
て食糧の国際流通の恐怖が改  
めて世界的課題となってい  
る。

安全でより安心して食べら  
れるものは地元産物であり、  
今後町民皆様と共に「地産・

地消」を強力に推し進めてま  
いりたいと念願致しております。  
す。

地方分権一括法に基づき矢  
島町の独自性と自己責任の下  
で町民の福祉を念願し町行政  
に取り組んでまいりました  
が、「市町村合併特例法」によ  
り平成十七年三月を目途に進  
められている市町村合併はあ  
くまでも自主合併が基本であ  
り、本町でも昨年来職員によ  
るプロジェクトチームを編成  
し調査研究を致しており、調  
査結果を広く町民皆様に公開  
しながら財政はもとより百十  
三年の歴史と文化・産業・教  
育を含めて町民皆様と議論を  
重ね矢島町の将来を見極めな  
がら慎重に対処してまいりた  
いと考えております。

社会資本の整備も町民の深  
い御理解と御協力により着実  
に整備が進んでおりますが、  
国の構造改革に伴う財政支出  
の削減により厳しい財政事情  
ですが昨年よりの継続事業と  
計画事業を主に町民一人一人  
が安心して健康で楽しく生活  
が出来る町づくりのため、今  
年も職員と共に一生懸命に努  
力を致してまいりますので本  
年も一層の御指導と御支援を  
お願い申し上げ町民皆様の御  
多幸を念願し新年のごあいさ  
つといたします。

○町民の皆様には年賀状の欠  
礼もあると思いますが、公職  
選挙法により年賀状等による  
あいさつは禁止されておりま  
すので何卒御了承下さい。





# 賀 謹



## 年頭に想いをして

矢島町議会議長

正木 正

新年明けましておめでとう  
ございます。

町民の皆様には新春を心  
新たにし、御健勝でお迎えの  
こととお慶び申し上げます。

昨年を省りみると、内外に  
おいて今だ、かつて経験する  
ことのなかった全世界を震撼  
させた米中枢同時テロの惨劇  
であります。「映画の一シー  
ン」かと思える事実が目前に  
あり、その現実が今だに目を  
離れません。許される行為で  
はありませんが、中東・東欧  
の歴史的な文明の違い、民  
族、宗教イデオロギーの対立  
あるにせよ「平和と秩序」を  
意識せざるを得ません。いち  
早い平和的解決の終息を望む  
ものであり、「平和の世紀」を  
願うものであります。

国内事情においても我が地  
域経済の要を成して頂いてい  
る誘致企業の不審であります  
が、パソコンや携帯電話の需  
要が世界的に失速したのを起  
因として国内電機大手が大規  
模なりストラを発表、その余  
波が県内の関連企業を直撃し

企業関係者は「未曾有の苦し  
み」「生き残りの苦渋の決断」  
と表現した。TDKが地盤と  
する本荘由利地区に残した影  
響は余りにも大きい。

昨年の暮に全国失業率は  
5・4%に達したと報じ、更  
に大量失業時代の到来を予見  
する関係者も少なくない。危  
機的憂慮すべき事態である。

県もこの深刻な事態を踏ま  
え「企業活性化・雇用等緊急  
対策本部」を立ち上げた。こ  
の悪化状況の招きは循環要因  
と構造要因等があると言わ  
れ、景気が後退する中で電子  
部品製造業に限らず各業種か  
らの離職者が発生している状  
況にあつては、その離職者の  
受け皿を探す事は厳しいと指  
摘されています。

本町にも直撃となるTDK  
小林工業の唯一の雇用の場が  
厳しい状況に立たされている  
現実には「緊急」な状況悪化  
に対応するための短期的対  
策、創業支援や既存企業の活  
性化支援のような長期的な観  
点に立った対策も必要と考え  
られる。

こうした中にあつて、今春  
卒業を迎える方々への就職へ  
の門戸は厳しいとされ、将来  
我が町を担って頂く皆さんに

とつて勉学や技術を習得され  
たノウハウを即、生かせる場  
のチャンス不足には全く残念  
でなりません。早急に国・県  
の抜本的景気浮揚策の実効に  
期待を寄せるものであります。

こうした世相の中にあつて  
雅子さまの「敬宮愛子」さま  
誕生が唯一の慶事となり、こ  
のお祝いを契機として、本年  
の景気や豊かさに繋げてほし  
いと心から願わずにはいられ  
ません。

本町の動きに転じても狂牛  
病の発生により食品の安全性  
に揺らいでおります。稲作に  
つぐ産業としての畜産であり  
ますから牛肉に不安を抱いて  
食べる事をためらい消費の低  
迷が畜産農家を直撃し深刻な  
事態を招いている。安全性の  
啓蒙と製造販売に携わる人た  
ちや行政の信頼が失われては  
豊かな食生活は成り立たな  
い。一日も早い信頼回復を望  
みます。

安全性から見ると本町は有  
機栽培による新鮮でかつ安全  
な生産体制が確立されており  
JAが推奨しているミニトマ  
トピーマンを中心としたハウ  
ス物は中央市場でも高水準の  
評価を得、生産基地としての  
地位を確固たるものとしている。

その評価は生産農家の取り  
組む姿勢、技術の習得、品質  
管理等は勿論ですが、その  
ベースとなつているのには畜  
産農家及びバイオセンターの  
完熟堆肥にある事を実認した  
ものであります。

国の動きを見れば景気状況  
の悪化と相俟つて政府が示し  
た「地方財源の不足・地方交  
付税の見直し」等表面化して  
いる今日、地方自治の根底を  
なす問題だけに深刻だ。この  
現実が町村合併論と連動させ  
た論議となつている。少子高  
齢化の進行や地方自治体の裁  
量権は大幅に拡大している中  
で市町村は行政基盤の充実や  
住民サービスの向上などの力  
量が問われている。「効率化  
とスケールメリットを生かさ  
ず」を理念としているが、そ  
の事によつて地域の歴史や文  
化の愛着が薄れ、特性とも言  
える相互の連帯感を失つては  
ならない。そのためには、行  
政・議会・住民との真摯な議  
論が求められている。従つて  
議会としても誤りのない選択  
に最善の努力をして参りま  
す。

町民各位の御多幸と御健勝  
をご祈念申し上げ年頭のあい  
さつとさせていただきます。

# 地域福祉のお役に立ちます

## 25名の民生児童委員委嘱

12月7日、福祉会館において25名の方に厚生労働大臣・秋田県知事より民生児童委員の委嘱辞令が町長より伝達されました。

今回、25名中16名が再任され、9名が新任されました。辞令伝達後、町長は「民生委員の方には本町福祉の身近な問題に取り組んでいただいております。日ごろの皆さんの活躍に衷心より感謝申し上げます。皆さんの一層のご活躍を期待します。」とあいさつがありました。

伝達式終了後民生児童委員協議会が開かれ、会長に小沼文夫さん(坂之下)、副会長に佐藤政一さん(郷内)、植田隆さん(沖小田)が選任されました。

退任されました委員の皆さんには民生委員としての功績に感謝の意を表し、厚生労働大臣・県知事及び町長より感謝状が贈呈されました。

退任されました委員の方々は次のとおりです。

- 金子京子さん15年(田中町)
- 伊東 聖子さん21年(新丁)
- 土田 成二さん15年(豊町)
- 小野 久さん15年(栄町)
- 三浦マサヨさん21年(川原)
- 佐々木 幸さん24年(沢内)
- 土田藤一郎さん12年(須郷田)
- 佐藤 貞雄さん18年(荒沢)
- 土田浩一さん5年(七日町)

### ★民生児童委員の役割

民生委員は地域住民に生活上困難が生じたとき、気軽に相談ができ、悩みや訴えを聞き、福祉施設や福祉サービスを紹介や斡旋してくれる人で、児童委員も兼ねるものです。民生委員法には「社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、もって社会福祉の増進につとめるもの」と規定されております。

民生児童委員には次のような特色があります。

★地域社会と密接な関係  
民生委員は町の区域内に置かれ、町の議会の議員選挙権を有する者から選出されます。そして、担当区域または事項を決め職務を行います。

### ★任期は3年

民生委員の任期は3年です。

### ★非権力的な活動をするもの

民生委員の職務は、いわゆるサービズ活動が中心で、住民に対する強制力は全くありません。

### ★政治的に中立の立場

民生委員は、職務上の地位を政党または、政治的目的のために利用することが禁止されています。ただし、民生委員としての職務を離れ、個人とし活動を行うことまでは禁止されておられません。

(敬称略)

氏名(新) → 新任  
(再) → 再任  
担当地区



高橋 寛亮(再)  
栄 町



武内 詔子  
(主任児童委員から委嘱替)  
豊町・羽坂



菅原 幸子(新)  
山寺・下山寺



木村佐市郎(新)  
田中町・七日町・新丁



佐藤かつ子(再)  
矢島町・丸森



鶴沼瑠美子(再)  
水 上



植田 隆(再)  
築館・小田住宅・沖小田



佐藤 美子(再)  
城 新



小野 光子(再)  
館町・新道



加賀谷 榮(新)  
栄町・栄町住宅



新田 タマ(再)  
小田・上ノ山



三浦 タミ(再)  
持子・中山・ハツ杉・上野  
上野平・十二ヶ沢・軽井沢



三浦 喜一(再)  
木 在



秋山 和子(新)  
小坂戸・沢内  
砂子沢・杉沢



三浦 次子(新)  
川原小坂・田中



木村 幸子(再)  
上新荘・中屋敷  
長泥

④連絡通報のはたらき  
住民が、個々の福祉需要に応じた福祉サービスが得られるよう関係行政機関、施設・団体等に連絡し、必要な対応を促すパイプの役割をつとめます

③情報提供のはたらき  
社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します

②相談のはたらき  
地域住民がかかえる問題について、相手の立場に立ち、親身になって相談にのります

①社会調査のはたらき  
担当区域内の住民の実態や福祉需要を日常的に把握します

民生委員・児童委員活動の七つのはたらき  
がつて、自らの担当地域外の政治活動が職務上の地位を利用するものでないことが明白であれば問題ありません。



佐藤 洋子(再)  
新町・大川原

☆民生委員は、その職務を遂行するに当たっては、個人の人格を尊重し、その身上に関する秘密を守り、人種、信条、性別、社会的身分又は門地によって、差別的又は優先的な取扱をすることなく、且つ、その処理は、実情に即して合理的にこれを行わなければならない。  
(民生委員法第15条)

⑦意見具申のはたらき  
活動を通じて得た問題点や改善策についてとりまとめ、必要に応じて民生児童委員協議会を通して関係機関等に意見を提起します

⑥生活支援のはたらき  
住民の求める生活支援活動を自ら行い、支援体制を作っていきます

⑤調整のはたらき  
住民の福祉需要に対応し、適切なサービスの提供が得られるように支援します



今野 文雄(新)  
荒沢・矢越  
針ヶ岡



小沼 文夫(再)  
坂之下・坂之下郷内



佐藤 良美(再)  
金ヶ沢・上原  
田沢



佐藤 昭一(新)  
九日町・須郷田  
成沢



佐藤 政一(再)  
新所・郷内・御嶽



佐藤 啓子(新)  
全 域



三浦 洋子(新)  
全 域

主任児童委員



村上 昭(再)  
熊之子沢・楡沢・谷地沢  
桃野・濁川・大谷地



# 『税についての作文』

## 矢島中学校から4年連続全国入賞

### 矢島中学校3年

## 真坂聖子さん

### 全国納税貯蓄組合連合会 優秀賞

全国納税貯蓄組合連合会が主催する第35回「税についての作文」で矢島中学校3年の真坂聖子さん（田中町）が全国納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞され、矢島中学校から4年連続となる全国入選を果たしました。

また、本荘小売酒販組合長賞に茂木友宏さん（坂之下）が受賞しております。

ここに、全国「優秀賞」を受賞しました真坂聖子さんの作文を紹介します。

## 「税」というもの

真坂 聖子



「税」というもの。今の私にとつては、深く考えたことのない存在だった。自分のイメージとしては昔、権力者や支配者が貧しい農民から裕福な暮らしをするために、むりやり税を取り立てていたというイメージが強すぎて、「税」とは、自分達の生活を苦しくさせるものだと思っていた。また消費税が3%から5%に上がったことに対しては、まだ幼かった私は、ただ前より払う金額が高くなるという不満や悲しみの方が多かった。

しかし、これが本当は何らかの形で税金として私達のために役立っているとは・・・。

私の住んでいる矢島町では、最近駅や保育園が新しくなり、色々な公共施設が増えてきている。そのほとんどが税金によつてできたという。そして自分の通う中学校、小学校、そこへ通じる道路、町の図書館

の本など身近な場所に、税金を使いつくられた物や建物が数えきれないほどあるだろう。また、建築物だけではなく、海外派遣、国際交流など、私達の将来にかかわる貴重な体験を援助してくれているのも町の税金であるのだ。

私は、以前老人ホームでボランティアをした経験がある。老人一人に介護する人が一人つかなければならない状態であった。老人ホームだけでなく、他にも人手を必要とする施設は多く存在している。そして人手だけでなく、このような施設の充実をさらに図っていく必要があるだろうか。高齢化社会と呼ばれている現在だからこそ、そして、私自身も何十年か後でこのような施設を必要とする時がくるかもしれない。みんなの税金で老人ホームなどをもっと使いやすく充実した形で造り上げたら良いと思う。

そして、今税の恩恵に私が感謝していることは、今年の一月町の海外派遣でカナダに行つたことだ。英語が好きで、異なる文化の中で外国人との交流がしたいという希望でこの海外派遣に参加したが、そのようなすばらしい体験をさ

せて下つた町長さんをはじめとする町民の皆さんに、今改めて感謝したいと思う。この町はなんてすばらしいのだろう。小中学生の将来のために、沢山の交流、体験する機会が設けられているのだ。町の人々一人一人から集めた税によつてできることは数知れない。

「税」。それは間違っていた。「税」というものには、人を助け、生活をより良くし、人を幸せにする力がある。一人の小さな税金が何万、何億人もの大きな税金と一緒にこの日本が「税金」によつて、変わっていくのだ。

自分が将来納税することで、自分が得た恩恵を多くの人に還元していきたいと思う。

## 東海林 晃氏（下山寺）

### 『全国体育指表彰受賞』

11月29日～30日の両日、静岡市を会場にして、第42回全国体育指導委員協議会が開催され、県推薦を受けた東海林晃氏が『30年勤続体育指導委員』として全国表彰されました。

「これは、昭和46年に委員に任命されて以来、多方面にわたり本町のスポーツ振興に尽力してきた功績が認められたものです。東海林氏は、「たくさんの方々の皆様の支援あつてのことと心から感謝いたしております。誰もがスポーツやレクリエーションに親しめる『豊かな環境づくり』を目指して



全国表彰を受けた東海林氏

# シリーズ

## 中山間地域等直接支払制度のあらまし

②

前回は、食料・農業・農村基本問題調査会報告、農政改革大綱による導入の指摘を経て平成12年度より「中山間地域等直接支払制度」を開始したことから、直接支払制度の目的・直接支払い導入の基本的考え方・WAT農業協定での条件不利地域対策としての直接支払いの要件を紹介しました。今回は、直接支払制度の仕組みについて紹介します。

### 二、対象行為

対象行為は、集落協定に基づき、5年以上継続される農業生産活動等とされ、農業生産活動等に加え、多面的機能の増進につながる行為として集落がその実態に合った活動を選択して協定に基づき実施し、当該協定は町長の認定を受けることとなります。

ここでいう集落とは、一団の農用地において合意の下に協力して営農・営農関連活動を行う集団をいいます。

集落協定は、対象農用地における耕作、適切な農用地管理及び対象農用地に関連する水路、農道等の適正管理に加え地域の中で、国土保全機能や保健休養を高める取組み、自然生態系の保全に資する取組みなど多面的機能の増進につながるものとして次の行為から集落が実態にあった活動

（00以上）を対象とすることもあることから、①農振農用地区域内であること②1ヘクタール以上の面的にまとまっている一団の圃場であること③急傾斜農用地・緩傾斜農用地どちらかの農用地であることが対象農用地の条件となります。

を協定上に規定します。

### ■「集落協定」において具体的に取る行為

分類	具体的に取る行為（例）
農業生産活動等 (必須事項)	耕作放棄の防止等の活動 適正な農業生産活動を通じた耕作放棄の防止、耕作放棄地の復旧や畜産的利用、高齢農家・離農者の農用地の賃借権設定、法面保護・改修、鳥獣被害の防止、林地化等
	水路、農道等の管理活動 適切な施設の管理・補修（泥上げ、草刈り等）
公益的機能を 増進する活動 (選択的必須事項)	国土保全機能を高める取組 土壌流亡に配慮した営農の実施、農用地と一体となった周辺林地の管理等
	保健休養機能を高める取組 景観作物の作付け、市民農園・体験農園の設置、棚田オーナー制度、グリーンツーリズム
	自然生態系の保全に資する取組 魚類・昆虫類の保護（ビオトープの確保）、鳥類の餌場の確保、環境の保全に資する活動

(注) 鳥類の餌場の確保：冬期の湛水化、耕作放棄地での水張り等  
環境の保全に資する活動：堆きゅう肥の施肥、拮抗植物の利用、アイガモ・鯉の利用、輪作の徹底、緑肥作物の作付け等

向上による所得の増加、担い手の定着等に関する目標・米、麦、大豆、草地畜産等に関する生産の目標・集落の総合力発揮に資する事項・町の基本方針により規定すべき事項からなります。

生産調整との関連は、基本的には生産調整と直接支払いとは別個の政策目的に係るものであるが、農政全体として整合性を図る観点から、集落協定で米、麦、大豆等の生産目標を規定し関連づけられます。協定違反の場合の取扱いについては、不可抗力（農業者の死亡・病気、自然災害など）の場合を除き、交付金を返還して頂くこととなります。

三、対象者  
対象者は、協定に基づき、農業生産活動、農地管理等を行っている農家（小規模農家、農業生産組織等も含む）です。

四、単価等  
交付金の単価は急傾斜農用地10アール当たり二万一千円と緩傾斜農用地同八千円で、受給額の上限は1戸当たり百万円とし、第3セクターや農業生産組織等に上限は摘要しません。

集落協定に規定すべき事項は、対象農用地の範囲・構成員の役割分担・直接支払いの使用・対象行為として取り組む事項・生産性や収益の

# 活躍の記録

(敬称略)

○秋田県スポーツ少年団大会  
(卓球) 11月23日

団体戦

男子 4位 (55チーム中)

個人戦

男子5・6年 (140人中)

4位 三浦 公貴 (新町)

5位 小番 謙 (新町)

男女4年 (88人中)

5位 金子 俊恵 (針ヶ岡)

○第4回秋田県小学生学年別

剣道大会 12月16日

5年生女子の部

ベスト8 (敢闘賞受賞)

佐藤 綾子 (上新荘)

○忘年囲碁大会成績

優勝 須貝 直樹 七段

二位 須貝 忠平 七段

三位 辻 衛 四段

四位 伊東 廣闡 八段

## みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

社会福祉事業のために役立てて下さいとして寄付金を委託されました。厚くお礼申し上げます。

○ヤマザキショップ矢島店様

(お客様のご善意として)



# 笑顔に包まれた ～ブラボー中谷マジックショー in 矢島～

笑いが絶えなかった会場



子供たちの飛び入りも  
あったマジックショー



訪れた方々からは、「楽しかった。また開催して欲しい。」という声が多く寄せられました。今回このようなイベントを企画した矢島町お達者地域づくり事業推進員及び後片付け等お手伝い下さいましたボランティアの皆様大変ご苦勞様でした。

そして、約90分のマジックショーのあと「笑う門には福来ると言います。しかめっ面ばかりしていませんで、心に余裕を持って笑って楽しく暮らしましょう。そうすれば、きっといい事があるはず。元気に頑張りますよ。」と話され楽しい午後のひとときはあつという間に終わりました。

12月15日(土)、日新館において、気軽にしゃべれる話術セミナー「ブラボー中谷マジックショー」が開催されました。このショーは、中高年齢者が元気に活躍できる地域社会づくりを目的とし、秋田県が実施する「お達者地域づくり事業」のひとつとして行われたものです。当日は時折吹雪となる悪天候の中、高齢者を中心とし約270名の方々が訪れ、ブラボー中谷夫妻により次々と繰り広げられる愉快な手品と秋田弁に会場は終始笑いに包まれておりました。

## サンタフェスタ

～矢島駅でクリスマスイベント～

サンタさんからハイ、プレゼント



12月14日(金)午後3時から矢島町インフォメーションセンターにおいて「サンタフェスタ」が行なわれました。昨年引き続きたまぐら塾の皆さんにより開催され、会場には幼児から高校生まで約300人が集まり、賑わいました。会場では餅つき体験やお楽しみ抽選会が行なわれ、餅つき体験でついた餅は雑煮、おしるこ、きなこ餅などにして訪れた子供たちに振舞われ、子供たちは「僕3杯もたべたよー、5杯だよー」などと話をしながら、餅を頬張っていました。また、このサンタフェスタには今年も矢島高校ボランティア8名が参加し、塾生と一緒にイベントを盛り上げていただきました。

## 矢島中卓球男子

～見事全県準優勝～

見事な活躍の矢島中卓球部



11月17、18日の両日、秋田市の県立体育館において、平成13年秋田県中学校新人卓球大会が開催されました。この大会において矢島中学校男子団体が見事「準優勝」に輝きました。矢島中が決勝まで進んだのは、30年ぶりの快挙とのこと。矢島中学校は予選リーグを1位で勝ち上がり、決勝トーナメントでは湯沢南に3対1、準決勝の大曲中では3対2の接戦を勝ち、いざ決勝。決勝戦は強豪秋田桜中との対戦になり、善戦したものの1対3で涙をのみました。この活躍は町民にも力を与えてくれました。今回は全県制覇を目指して頑張ってください。おめでとうございました。



# まちの 話題

## スキーシーズン到来 ～鳥海高原矢島スキー場開き～

無料送迎バス運行時刻表

		午前	午後
鉄道	矢島駅着	8:47	
	矢島駅発	9:00	16:00
バス	スキー場着	9:20	16:20
	スキー場発	9:30	16:30
	矢島駅着	9:50	16:50
鉄道	矢島駅発	9:56	17:26



テープカットにて今年のオープン

### 緊急雇用対策本部からのお知らせ

矢島町緊急雇用対策本部離職者支援対策として経済的理由により就学困難な者に対し学資を貸与する要綱が決定しましたのでお知らせします。

○対象者・対象離職者は原則として生徒、学生の父母

○期 間・緊急雇用対策本部の設置年度期間

○貸与金額・大学、短大、専修学校（月5万円以内）

・高校（月額2万円以内）（無利子となります。）

奨学資金については随時受付しておりますのでご利用ください。

※問い合わせ先

矢島町教育委員会 学校教育課（TEL 56-2204）今後とも町民皆様に随時情報を提供してまいります。

12月7日（金）、鳥海高原矢島スキー場開きが、来賓、スキー場従業員、各関係者約100名参列のもと“商売繁盛・無事故”を祈願して行われました。  
スキー場は中旬からの降雪により15日から営業を開始しており、ナイターも17日から行なっております。  
矢島スキー場では昨年引き続きボードパークの整備やゲレンデ整備を行なっておりますので皆様是非、“鳥海高原矢島スキー場”へお越し下さい。  
お待ちしております！

スキー場無料送迎バス日程

1月の運行日

2日、14日、20日（日）

26日（土）、27日（日）

2月、3月の運行日

学校休校日（土、日、祝祭日、

春休み）となります。

### 初おひろめ

#### ～矢島保育園おゆうぎ会～



上手におゆうぎ

できました！

12月22日（土）、矢島保育園において、恒例のおゆうぎ会が行われました。  
おゆうぎ会は、23の演目で行なわれ、この日のために練習をかさねてきた園児達は、舞台上に立ち音楽が流れると、おほりきりで一生懸命頑張っていました。満員となった会場からは、歌やおゆうぎが行なわれるたびに歓声や拍手がたくさん送られていました。  
また、会場には、わが子の晴れ姿をビデオやカメラに撮ろうとお父さん、お母さんが大奮闘。園児達の笑顔も良かったですが、園児以上の笑顔を見せていた保護者の方もおりました。

### ポール先生のピザ教室

#### ～大変おいしく出来ました～



ポール先生から説明を受けながらの調理

12月4日（火）、青少年ホームにおいてポール先生（ALIT）によるピザ教室が開催され、14名（男4名、女10名）が参加されました。  
献立はポール風ピザとラザニア。参加者は英語のレシピにとまどいながらも解説し、ポール先生よりアドバイスを受けながら楽しんで料理に臨んでおりました。出来上がったピザとラザニアを試食してみると美味しく、ポール先生からも「グット！」の評価をいただきました。  
参加者からは「買って食べることはあつたけど、自分で作ることはありませんでした。貴重な体験ができた。また機会があれば参加したい。」との声もあり、大好評に終了しました。

## 農業者年金制度が、平成14年1月1日から変わりました！

(改正前)

農地がないと加入できない。経営移譲をしなければ受給できない



(改正後)

農地がなくても年間60日以上農業従事者で国民年金の1号被保険者であれば加入でき、経営移譲に関係なく65歳になれば老齢年金を受給できます。

保険料は、2万円から6万7千円まで自由に決められます。

財政方式は、確定拠出型の積立方式年金で自分の保険料を積み立て自分の年金の原資にするもので、今までのように掛けた分の年金がもらえないのでは…という不安はありません。

納めた保険料は、全額所得申告の時、保険料控除の対象になります。

更には55歳未満の方には国が保険料を補助する政策支援制度があります。

任意加入制度ですので、自分で手続きをしないと加入できません。今までは強制加入で国民年金1号被保険者になると遡って加入できましたが、今後は手続きをした日からの加入になります。厚生年金等を脱退したら速やかに農協で加入の手続きをして下さい。(旧制度から引き続き加入する方も手続きが必要です。)

詳しくは、農業委員会 (TEL 55-4957) 又は農協へお問合せ下さい

### 平成13年度秋田県共同募金

#### 送納実績表 (単位: 円)

種別	金額	説明
1. 毎戸募金	1,047,100	1,745件
2. 街頭募金	20,000	婦人会
3. 法人募金	93,000	17件
4. 個人・団体募金	80,000	14件
5. 学校募金	56,533	矢島小学校 9,069 矢島中学校 28,714 矢島高校 18,750
6. 預金利	144	前年度分
7. その他	8,452	職域募金箱
合計	1,305,229	13年11月29日完了

達成率 100%

昨年10月からの赤い羽根共同募金運動は、行政協力員による毎戸募金、婦人会による街頭募金、小中高等学校による募金、町内法人、個人団体による大口募金等多くの皆様のご支援、ご協力により目標額を達成することが出来ました。本運動にご協力下さいました町民皆様に対し厚くお礼申し上げます。

「赤い羽根共同募金」  
ご協力ありがとうございました

### 年末・年始の特別警戒活動強化 矢島警察署で出動式を実施



12月14日矢島警察署において、矢島町・鳥海町防犯協会、矢島地区交通安全協会など関係16機関・団体(87人)による、「年末・年始における犯罪及び事故防止期間」警戒強化のために「年末年始特別警戒出動式」が行なわれました。

出動式では岩瀬警察署長が「管内の犯罪は増加傾向にある。警察は勿論、関係機関・団体が力を合わせ年末・年始における犯罪防止活動に努力してほしい」と訓示。その後、金融機関等を巡回しました。

### 平成13年度日本赤十字社員増強運動目標達成なる

日赤協賛委員の献身的な努力により目標額907,000円をオーバーする実績1,003,000円を残すことが出来ました。心から感謝申し上げます。なお、平成13年度から特別社員の社費額が2万円と改正になりました。

福寿荘にお米が  
贈呈されました！

この度、デイサービス利用者の皆さんにと美味しいお米が贈呈されました。

このお米は、本荘市由利郡10町の社会福祉協議会を通して贈呈された「ゆめごこち」というコシヒカリ系の品種で、本荘市由利郡内の郵便局で働く皆さんが農家から田圃を借りて田植えや稲刈りに挑戦して収穫したものです。利用者にとって心のもつた、あたたかいプレゼントになりました。

社協ではこのお米をデイサービスのお昼ご飯に利用しております。

矢島郵便局の職員の皆さんに心からお礼申し上げます。  
矢島町社会福祉協議会

### 矢島町功労者

#### 訃報

※自治功勞  
佐藤 利平 氏

(針ヶ岡)

ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り致します。



## こちら情報センター インターネットが大幅に普及 (H13 情報通信白書などより)

日本のインターネット普及の状況は、H12年11月時点で15歳以上79歳以下の個人におけるインターネット利用者が4,708万人と推計され、H11年末



と比較すると74%増となっており、H11年12月からH12年11月までの1年間で約2,002万人が新たにインターネットを始めたこととなります。

インターネット利用者の利用頻度をみると、「ほぼ毎日」インターネットを利用している人は2,593万人であり、これはインターネット利用者全体のおよそ55%にあたります。

年代別でみると、70年代が、昨年から大幅に増加しており、シルバー世代のインターネット普及率の増加が目立ちます。性別では、女性の比率が大幅に伸び、特に10代、20代、30代では初めて女性が4割を超えております。

また、インターネットの世帯普及率も34%になっており、前年同期より14.9%も増加しております。

H13年当初からは、IT先進国を目指し開催されたIT講習会により、老若男女問わず、パソコン

やインターネットに触れる機会が増え、ますますインターネットの普及率もアップしたことと思います。

矢島町でも12月末まで17回のIT講習会が開催され、200名を超える方が受講されております。

飛躍的にインターネットで得られる情報も増えている他、通信速度も速くなり、ますます使いやすなものになってきております。

電話が発明され、テレビが普及して、現代では、インターネットが生活の中に入りこみ、そして、いつしか、これらが融合して何も違和感もなく使用される時代がすぐそこまで来ていることと思います。

矢島町でも住民の皆様が、ITの恩恵を享受できるように情報基盤整備や講習等を随時行っていきたいと考えております。

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置  
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報 29-5020

観光・イベント情報 29-5021

公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

[kikaku@town.yashima.akita.jp](mailto:kikaku@town.yashima.akita.jp)

## やまめ十二月例会

「ゆきだるま作りたいよ」と京の孫  
佐藤真都子

傾むけて別れの会釈時雨傘  
佐藤木の実

又一戸燈らぬ家や冬さるる  
佐藤アヤ子

鯛に今宵の膳の豆の飯  
佐藤柳四郎

漬物の石も定まり山眠る  
佐藤 勝男

忘年や北極の地に母情湧く  
佐藤 勝男

### 第三二〇回 矢島短歌会

十一月例会秀歌

選者 藤田 嘉樹

展示せる蛙や蟹の折り紙を眺めて児等は傍を離れず  
木村 太郎

若者が一人加わるそれだけで話  
がはつむ夫の誕生日  
佐々木リヨ

久びさの訪問看護に萎えし身の  
嬸の会話の止むことのない  
佐藤 洋子

夕暮るる秋はも寂し孫と話す電  
話の声にパワーを貰う  
桜庭 恭子

「母」と云うポスターの一字放ち  
来る線のまらるか跳のきびしさ  
佐藤真都子

人の群れ萩の花群れ風生れて顔  
る小花童の肩に舞う  
茂木 富子

母の死に手をとり妹と泣き明か  
すすがと諸葉ぬぎたる高槻の梢  
講師 藤田 嘉樹

菩提寺の眼下の町や雪景色  
佐藤 トキ

雑踏の足の早さで知る師走  
金子 京子

皇室に栄える師走のこうのとり  
正木 禮子

我が家にもあれこれあった古暦  
鞍馬 賢治

カレンダー薄くなるほど厚着な  
る 齋藤 茂

逃げたがる峡の日追うて冬囲い  
齋藤 瑞

しき青春さ中終戦の年  
北島やす雄

晴れやかに「質屋の女房」演じお  
る光子の如く余生ありたし  
金子 京子

追憶はなべて美わし牛引きし姿  
の雲の小春日の空  
佐藤アヤ子

笑うべきところ確に心得て赤子  
がテレビに歓声上ぐる  
佐藤 幸子

関の声木立ちに起こる心地して  
御社の域風わたりゆく  
佐藤千賀子

おおらかに老を生きたし雨の音  
ききつつわれは救はれており  
金子 四郎

八塩嶺の頂上しるく紅葉して及  
ぶ夕陽に燃え立つごとし  
佐藤 トキ

伊東 房代

講師 藤田 嘉樹

清すがと諸葉ぬぎたる高槻の梢  
藤田 嘉樹

講師 藤田 嘉樹

講師 藤田 嘉樹

# ほけんだより



秋田県では、県民の60%以上の人が生活習慣病で亡くなっている事から、県民一人一人が生活習慣を見直し、21世紀を健康に不安がなく過ごせるよう「健康秋田21計画」を掲げています。

この計画の中から自分に合った今年の健康目標を掲げてみてはいかがですか？

## 《栄養・食生活》

- ・食塩を1日10g未満に減らしましょう
- ・子供の頃から健康な食習慣を身に付けましょう
- ・色の濃い野菜を毎日食べましょう

## 新しい年を迎え、今年目標は立てられたでしょうか？

## 今日から始めよう！健康づくり

- ・自分の適正体重を維持しましょう
- ### 《身体活動・運動》
- ・週2回以上は運動しましょう
  - ・毎日今より1千歩多く歩きましょう
  - ・年をとっても積極的に社会活動に参加しましょう

### 《休養》

- ・温泉などを利用して休養しましょう
  - ・家庭・職場で30分のリフレッシュタイムをとりましょう
- ### 《心の健康づくり》
- ・ストレスと上手につきあいましょう
  - ・心配事や不安があったら気軽に相談しましょう

### 《自殺予防》

- ・秋田県の自殺死亡率は全国1位です（6年間連続）
- ・一人一人が個人の尊厳と命の大切さを再認識し自殺予防という大きな課題に積極的にいかかわっていくことが必要です

### 《たばこ》

- ・職場の分煙をすすめましょう
- （分煙とは、喫煙場所を決め、喫煙しない人がたばこの煙を吸わないように配慮する事です）
- ・未成年者の喫煙をなくしましょう

### 《アルコール》

- ・「節度ある適度な飲酒」に努めましょう

### 《歯の健康》

- ・正しい歯磨き習慣を身に付けましょう
- ・定期的に歯科健診を受けましょう

## 《相談・健診》

### ◎なんでも健康相談

日時 1月23日（水）  
午前9時30分～11時30分  
場所 保健センター  
※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測など実施しています。  
お気軽にいらして下さい。

### ◎3歳児健診

日時 1月9日（水）午後1時  
場所 保健センター  
対象 平成10年6月～9月生  
（持参するもの）  
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル  
※アンケート票後ろの視力・聴力の検査セットで必ず検査を済ませて来て下さい。  
（検査セットの無い方は福祉保健課まで連絡下さい）

### ◎2歳児健診

日時 1月11日（金）午後1時  
場所 保健センター  
対象 平成11年7月～10月生  
（持参するもの）  
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル、フェイスタオル  
※歯垢の染め出しチェックをしますので、自宅で歯を磨いて来て下さい。

### ◎乳児健診

日時 1月23日（水）午後1時  
場所 保健センター  
対象 平成13年1・3・6・9月生  
（持参するもの）  
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル  
※9月生の方は健康相談票を持ってきて下さい。

## 《予防接種》

### ◎麻疹（要予約）

※下記のうち希望される医院で接種して下さい。

月日・場所 1月15日（火）佐藤医院  
1月22日（火）大井医院  
1月30日（水）木村医院

時間 午後1時30分～2時  
対象 平成12年1月～12月生

※記入した予診票と母子手帳を持参して下さい。  
※接種希望日の1週間位前までに各医療機関に予約の電話をお願いします。

※近年、麻疹の患者数が増加傾向で、全国で年間20～50人が麻疹で命を落としています。  
大流行も心配され、注意が必要な状態ですので、お子さんの体調を確認し、忘れずに接種して下さい。



# 年金コーナー



日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は、  
国民年金に加入しなければなりません。

国民年金は、老後の生活や万が一のことが起こったときのために、みんなで保険料を出し合  
って経済的に支え合う制度です。日本に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、必ず国民年  
金に加入しましょう。

## 加入のしかたは3種類です

### 第1号被保険者

農林業者、自営業などの人とその配偶者、学生、家事手伝いなどの人  
保険料を自分で納めます。

### 第2号被保険者

会社員や公務員など（厚生年金保険・共済組合に加入している人）  
保険料納付は会社等が行ってくれますので自分で行う必要はありません。

### 第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者  
第3号被保険者としての届出が必要ですが、保険料を納める必要はありません。

★お問い合わせ先

生活・環境課住民係 TEL 55～4959

## C型肝炎ウイルス検査を実施しています

輸血などによりC型肝炎ウイルス  
に感染した方は、全国で百〜二百万  
人いると推定されており、感染後数  
十年を経て肝硬変・肝がんを発症す  
る恐れがあるとされています。

このため、感染又は感染の可能性  
の高い方々が、自らの感染の有無を  
知り、必要な医療を受けられるよう  
検査を実施しています。

検査日 毎月第1・3月曜日  
場 所 本荘由利  
健康福祉センター

## 献血車運行のお知らせ

1月の献血は成分献血です。  
血漿や血小板だけをいただき、赤  
血球はお返しします。体への負担が  
軽く、2週間でもた献血できます。  
18歳〜69歳までで、体重が男性は45  
kg以上、女性は40kg以上の方であれば  
協力いただけます。

日時 1月22日（火）午前10時〜12時  
午後1時〜4時

場所 矢島町役場  
※1人1時間位の時間が必要です。  
希望者は福祉保健課までお知らせ下  
さい。（TEL 55-4960）

健診・予防接種の日程は矢島町のホームページ（福祉  
保健課健康増進係）・iモードでも御覧いただけます。  
《ホームページアドレス》  
<http://www.town.yashima.akita.jp/>  
《iモードアドレス》  
[http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/  
imodo.html](http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html)

☆お問い合わせ先

福祉保健課健康増進係TEL 55-4960



時間 午前9時〜午前11時  
午後1時〜午後3時  
検査手数料 一、五二〇円  
申し込み センターに電話予約  
（TEL 22-4120）

# 情報ひろば -Information-



## 募 集

### 高松市友好訪問団員募集

平成10年に友好都市協定を結んだ高松市とは親善訪問団が来町するなど相互訪問により更に友好の絆を深めておりますが、今回3度目となる高松市友好訪問団員を募集致します。

町民の皆様もこの機会には是非、高松市・丸亀市を訪れてみませんか。

▼期日 2月9日(土)

～12日(火)

▼訪問先

香川県高松市・丸亀市

▼経費 ひとり 8万円

(うち町補助 3万円)

▼定員 先着 15名

▼申込・お問合せ先

1月4日から18日まで

直接又は電話(TEL56-22

03)で矢島町教育委員会へ

### 押し花教室開催

押し花を使った簡単な色紙の壁掛けを作ってみませんか



▼日時 1月23日(水)

午後1時～3時

▼場所 寿康苑創作室

▼講師 須田みどり先生

(大川原)

▼材料費 1,000円

▼対象者

本町に在住する男女

▼定員 先着 20名

▼申込締切

1月15日(火)まで寿康苑

(TEL56-2940)へ

### 秋田県立本荘高等学校

創立百周年同窓会・

PTA合同新年祝賀会

▼日時 1月26日(土)

午後3時より

▼場所 本荘市

「ホテルアイリス」

▼会費 5,000円

(当日持参)

▼申込締切

1月19日(土)まで

▼申込先 本荘高等学校同窓

会事務局(TEL22-0832)

まで

### 本荘市由利郡卓球協会主催 ダブルス卓球大会の開催

▼日時 2月3日(日)

午前9時～開会式

▼会場 本荘市民体育館

▼種目 一般ダブルス

▼参加料

1ペア 1,500円

▼申込締切

1月21日(月)必着

▼申込先 本荘市中町10

棟本間印刷所内 本荘市由

利郡卓球協会宛

▼お問合せ先

阿部明(本荘市立北中学校

TEL22-0321)まで

## お知らせ

### 第4回秋田県スポーツ

少年団スキー交流会

◎1月26日(土)

午後1時～実技研修会

午後4時10分～開会式・団

員紹介(日新館)

◎1月27日(日)

午前10時～大回転競技

午後3時半～閉会式

※矢島スキー場を会場に、県

内から約200名の小中学生

が参加します。皆様の温かい

声援をお待ちしております。

### 平成14年度(第107回) 消防出初式の開催

▼日時 1月6日(日)

午前8時30分田中町通り

消防団再編後、初めての出

初式。無火災への決意を新た

に2002年へ船出します。

町長の観閲を受け田中町か

ら豊町、栄町を経由して日新

館までパレードを行います。

団員に対しまして町民皆様の

温かい激励をお願い致します。

### 水道課からお知らせ メーター器の検針について

水道課では、1月から3月

までの積雪期間中、一部を除

きメーター検針を行います

せん。この期間の水道・下水道

料金につきましては前4ヶ月

の平均により算定した推定金

額を納付していただき、4月

に差額を精算いただくことにな

りますので予めご了承ください。

尚、凍結等により水道管の

破損事故等が発生しました

ら、メーター検針をして精算

しますので、役場水道課(TEL

55-4954)にお知らせ下

さい。

### 平成13年途中退職者の 皆様へ

年の途中で退職し再就職されてない場合は、所得税の確定申告による精算が必要な場合があります。

(源泉徴収された税金が還付になる方がおります)

本荘税務署では、説明会を開催し確定申告書作成の為のお手伝いを致します。

▼日時 2月8日(金)

午前10時より

▼会場 矢島町「日新館」

▼対象 途中退職者で13年中

の収入が給与・退職

所得の方

▼持参する書類等

・13年中の源泉徴収票、社会

保険料の領収証、生命保険、

損害保険控除証明書。

・還付金を受ける本人名義の

預金口座、印鑑、筆記用具、計

算用具。

・その他医療費控除(13年1

月から12月までの領収証)。

住宅ローン控除等ありました

ら関係書類。

※お問い合わせ先

本荘税務署 個人課税部門

(TEL22-2595)まで



## 水道管の凍結に注意!

外気の温度が零度以下になると水道管の水が凍り破裂することがあります。むきだしになっている水道管や水洗トイレ、ボイラー等には十分な保温をして下さい。  
凍結を防ぐためにも凍り止め(不凍栓)を完全に閉め、蛇口を開き水道管内の水抜きをしておきましょう。

## 石油ストーブなどの

### 取り扱いについて

火災を防ぐために次の事項に注意しましょう。

- ① ストーブなどの周辺に燃えやすい物を置いたり、上方に洗濯物等を干したりしない。
- ② 点火後は、正常に燃えているか確認する。
- ③ 給油や就寝時、外出時は必ず消火する。
- ④ 燃料タンクのキャップは確実に締める。
- ⑤ 換気はこまめに行なう。
- ⑥ 機器の固定が必要な物は確実に固定し、煙突も落雪で外れないように固定する。
- ⑦ 使用する前は必ず点検する(矢鳥地区消防組合消防署)

## 平成14年度農業用軽油の 免税証申請受付等について

農業用軽油引取税免税証の申請受付、交付を次のとおり行ないます。

### ◎申請受付

▼日時 1月31日(木)  
午前10時～午後3時

### ◎免税証交付

▼日時 3月18日(月)  
午後1時30分～午後3時

### ▼会場は両日共

矢鳥町福祉会館

### ▼当日準備するもの

申請書類一式(県税事務所、農協本支所備え付け)、使用者証、印鑑等ほか。

※詳細は、由利県税事務所(TEL23-4105)まで

## 講演会など

### 国際理解講座

▼日時 1月23日(水)  
午後1時～3時

▼場所 秋田県市町村会館  
テーマ「テロリズムと

21世紀の平和」

講師 秋田県市町村国際文化  
研修所長 明石 康 氏

※詳細は国際文化研修所まで  
TEL018-883-0023

## 高齢者の住まい探しを 応援します!

『高齢者の居住の安定確保に関する法律』に関する制度により、高齢者の方が安心・円滑に入居できる賃貸住宅の情報をお知らせいたします。

### 登録

◇賃貸住宅の貸主は県の指定登録機関に、高齢者の方が安心・円滑に入居できる賃貸住宅(高齢者円滑入居賃貸住宅)の登録を申請することができます。

### 閲覧

◇登録情報は、県又は指定登録機関の窓口やホームページでも見ることができます。  
◇高齢者居住支援センターのホームページを見ることによつて全国の登録情報の閲覧も可能です。

### ※指定登録機関

(財)秋田県建築住宅センター  
〒018-386-7856

家賃債務保証制度も高齢者の入居をバックアップします。  
※お問合せは、

秋田県建設交通部建築住宅課  
TEL018-860-2562

## ご近所情報

### 本荘新山神社裸まいり (本荘市)

▼日時 1月20日(日)  
午前8時～11時

▼場所 新山神社とその周辺

同日午前10時～午後4時30分

齋彌酒造ビン詰め工場で「石蔵の市」が開催されます。  
※本荘市商工観光課  
(TEL24-6323)



## 鳥海山ろく線

### 沿線写真コンテスト作品募集

- ① テーマ  
鳥海山ろく線沿線の列車・駅舎・線路風景・人物・行事等および号に関連した作品。(但し平成13年4月1日以降に撮影した未発表の自作品)
- ② 募集期間 平成14年1月1日～9月20日
- ③ 応募写真のサイズ等  
カラープリント、サイズは四つ切、縁に装飾のない額に入れて応募して下さい。応募点数は、ひとり2点までとします。
- ④ 審査・発表等  
10月上旬に審査を行い、入賞者に直接連絡致します。  
最優秀賞・優秀賞・特別賞各1名、入選5名
- ⑤ 作品の送付先・その他問合せ先  
〒015-0404  
秋田県由利郡矢鳥町七日町字羽坂21  
由利高原鉄道株式会社 業務係  
TEL0184-56-2736

